

# 研推だより No.20

令和5年  
10/12  
研究推進部

いよいよプレ発表が来週16日(月)に迫りました。先生方には、お忙しい中分科会での検討を重ねていただき、本当にありがとうございます。全体の前で発表、というと緊張される方もいらっしゃると思いますが、同じ目的に向かって取り組んでいる仲間ですので気負うことなくやっていただければと思います。「人には優しく、内容には鋭く」で行きましょう！ よろしくお祈りいたします。

## 1. プレ発表予定詳細

東久留米市立第三小学校 令和5年度 東久留米市教育委員会 研究推進校

# 研究発表会 プレ発表 実施案 Ver.20231012

### 研究主題

思考したことを豊かに表現する児童の育成 ～ICT 機器の効果的な活用を通して～

1. プレ発表会の目的 「目の前の子供達 × 参加する他校の先生方 × わたしたち三小の教員」それぞれに意味のある発表会に！
  - ① これまでの研究の経過や内容を整理し、**全教職員で共通理解**を図る。
  - ② 本番に向けた研究内容として、**提案を明確化**するとともに、**未だ足りていない部分を明らかに**する。
  - ③ 可能な限り本番と同様のスケジュールや会場で行うことで、**本番に向けたイメージを具体化**する。



つまり今回の目的は、

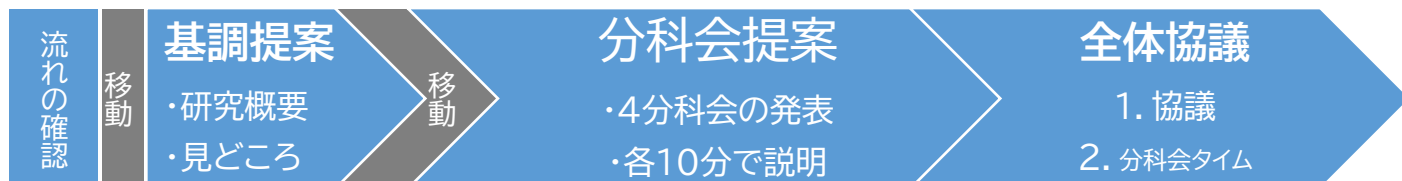
**「あいまいな部分はどこか」を出し合って、今後やるべき検証や準備をはっきりさせる**

ということです。

### 2. 日時・会場

- ① 日時 令和5年10月16日(月) 13:30~15:45
- ② 会場 職員室→体育館→各分科会会場→体育館

### 3. 大まかな流れ



※ちなみに本番は…

プレ発表でやるのはここ！



#### 4. 詳細な流れ

| 時程        | 場所   | 内容   | 備考  |
|-----------|--|--|---|
| 13:30~    | 職員室  | <b>プレ発表全体の流れの確認</b><br>1. はじめに（校長先生）<br>2. 流れの説明（研究主任）<br>① 目的の共有<br>② 進め方の周知<br>③ 提案者と参会者の視点  |   |
|           |  | <b>移動</b>  |   |
| 13:45~    | 体育館  | <b>基調提案（研究主任、研究副主任）</b><br>1. PPによるプレゼン<br>研究の概要と見どころの紹介を行う。本校の参会者の授業を見る視点を明確することが大切。  | スクリーン投影<br>原稿をもたずに発表  |
| <b>移動</b> |  |  |   |
| 14:10~    | 各分科会会場<br>【第1】視聴覚室<br>↓<br>【第2】理科室<br>↓<br>【第3】第1音楽室<br>↓<br>【第4】体育館 | <b>分科会提案（分科会メンバー）</b><br>1. PP等によるプレゼン<br>分科会として研究内容の具体的な姿を実践ベースで紹介する。目指す児童像やそれに迫る手立て、実際の授業の様子などを中心に行う。<br>参会者に議論してもらいたいテーマを準備しておくことも考えられる。<br>2. 先生方からの質問、改善点の提案                              | スクリーン投影<br>原稿ベースで発表   |
| 15:15~    | 体育館  | <b>全体協議（全教員 司会：研究主任）</b><br>1. この後の流れの説明<br>2. 分科会タイム<br>協議を受けて、2学期以降にどのような実践を積み重ねていくか、何を蓄積していくか、必要な準備は何か等を話し合い、分科会メンバーで確認する。<br>3. 全体共有<br>分科会タイムで話し合った内容について報告し合い、全体共有を図る。<br>4. おわりに（副校長先生） | 全教員で、参会者の視点に立って協議する。<br><br>10月以降に何に取り組んでいく分科会の検証内容や作業部会の準備を明確化 |

流れの確認

基調提案

分科会提案

全体協議